

2023年度	学科・ コース	■IT スペシャリスト		□技術 □ビ実 □デザイン	
前期		□情報メディア □医療秘書			
授業科目名	GUI アプリケーション開発Ⅲ			教員名	青木 貴宏
対象学年	3	授業数	2/週	授業形態	講義・演習
1. 科目の概要	VisualStudio のデザイナを使った GUI プログラミング。言語は C# を使用。実務で主流となっているオブジェクト指向を採用し、データを扱う開発が実現できる能力を習得する。				
2. 科目の到達目標	① オブジェクト指向の理解及びプログラムへ実践ができる ② データを扱ったプログラミングができる ③ 完成イメージから設計やテスト仕様書といった成果物の作成ができる				
3. 科目の内容 (各週毎)	第1週 要件定義をもとに開発演習① 第2週 要件定義をもとに開発演習② 第3週 要件定義をもとに開発演習③ 第4週 簡易家計簿をつくる (DataSet) 第5週 簡易家計簿をつくる (データを操作) 第6週 簡易家計簿をつくる (DataGridView・文字列の処理) 第7週 簡易家計簿をつくる (データの追加・変更・削除) 第8週 簡易家計簿をつくる (応用) 第9週 オリジナルマイルスケジュールをつくる開発演習① 第10週 オリジナルマイルスケジュールをつくる開発演習② 第11週 オリジナルマイルスケジュールをつくる開発演習③ 第12週 オリジナルマイルスケジュールをつくる開発演習④ 第13週 オリジナルマイルスケジュールをつくる開発演習⑤ 第14週 オリジナルマイルスケジュールをつくる開発演習⑥ 第15週 期末試験・期末課題提出 (授業は第14週まで)				
4. 成績評価基準 (内容・評価の観点・ウエイト等)	朝のスピーチ内容			10%	
	授業態度			20%	
課題プログラムの評価			70%		
			合計	100%	
5. テキスト	「Visual C# 2019 デスクトップアプリ入門」(秀和システム、萩原裕之)				
6. 参考文献	なし				
7. 履修上の留意事項	定期試験の代わりに課題の提出物(プログラム)を評価します。課題は書籍外の内容になるため、遅刻、欠席した場合は、必ず補講等を受けること。				
教員実務経験	■有 □無				

2023年度	学科・ コース	■IT スペシャリスト		□技術 □ビ実 □デザイン	
前期		□情報メディア □医療秘書			
授業科目名	AI アプリケーション開発 I			教員名	渥美智也
対象学年	3	授業数	2/週	授業形態	講義・演習
1. 科目の概要	本科目では、Python を使った AI・機械学習・深層学習アプリ開発について学ぶ。				
2. 科目の 到達目標	1. 指定教科書のコードの内容を理解できる。 2. 簡単なソフトウェアを自分で調べながら、実装できる。				
3. 科目の内容 (各週毎)	第1週 環境設定・Python 基礎 第2週 機械学習 / ディープラーニング基礎 第3週 分類 第4週 回帰 第5週 画像・動画解析 1 第6週 画像・動画解析 2 第7週 自然言語処理 1 第8週 自然言語処理 2 第9週 自然言語処理 3 第10週 深層学習 基礎 第11週 業務効率化アプリ開発 1 第12週 業務効率化アプリ開発 2 第13週 業務効率化アプリ開発 3・課題 第14週 課題 第15週 期末試験・期末課題提出（授業は第 14 週まで）				
4. 成績評価基準 (内容・評価の観点・ウエイト等)	出席			40%	
	課題提出			60%	
			合計	100%	
5. テキスト	「すぐに使える！業務で実践できる！Python による AI・機械学習・深層学習アプリのつくり方 TensorFlow2 対応」(ソシム、クジラ飛行机/杉山陽一/遠藤俊輔)				
6. 参考文献					
7. 履修上の 留意事項					
教員実務経験	■有 □無				

2023年度	学科・ コース	■IT スペシャリスト		□技術 □ビ実 □デザイン	
前期		□情報メディア			
		□医療秘書			
授業科目名	WEB マーケティング演習 I			教員名	石井 克成
対象学年	3	授業数	1/週	授業形態	講義・演習
1. 科目の概要	実在する企業の WEB マーケティング戦略についての演習を実施します。				
2. 科目の 到達目標	企業の WEB マーケティング戦略を立案できる				
3. 科目の内容 (各週毎)	第1週 WEB マーケティングに関する復習 第2週 WEB マーケティング戦略の構築 (演習) 第3週 WEB マーケティング戦略の構築 (演習) 第4週 WEB マーケティング戦略の構築 (演習) 第5週 WEB マーケティング戦略の構築 (演習) 第6週 WEB マーケティング戦略の構築 (演習) 第7週 WEB マーケティング戦略の構築 (演習) 第8週 WEB マーケティング戦略の構築 (演習) 第9週 WEB マーケティング戦略の構築 (演習) 第10週 WEB マーケティング戦略の構築 (演習) 第11週 WEB マーケティング戦略の構築 (演習) 第12週 WEB マーケティング戦略の構築 (演習) 第13週 WEB マーケティング戦略の構築 (演習) 第14週 WEB マーケティング戦略の構築 (演習) 第15週 期末試験 (授業は第 14 週まで)				
4. 成績評価基準 (内容・評価の観点・ウェイト等)	出席・授業中の態度			100%	
	合計			100%	
5. テキスト	必要に応じて資料配布				
6. 参考文献	必要に応じて資料配布				
7. 履修上の 留意事項	本講座は演習を中心にした講座であり、授業中に課す課題に対する取組によって成績を判断します。				
教員実務経験	■有 □無				

2023年度	学科・ コース	■ITスペシャリスト		■技術 ■ビ実 ■デザイン																															
前期		■情報メディア																																	
	■医療秘書																																		
授業科目名	キャリアガイダンスⅡ			教員名	今村 佳典																														
対象学年	2・3	授業数	1/週	授業形態	講義・演習																														
1. 科目の概要	<p>キャリアガイダンスⅠを踏まえ、卒業後の進路を明確化させる。          就職希望の学生に関しては前期から夏休みに企業内定を目標とするための対策（履歴書・ES添削、面接指導）を行う。          進学希望や就職以外の希望学生には、卒業後の将来像を明確にできるよう、自己分析等を中心に行い、明確なキャリア目標を描くことができるようにする。</p>																																		
2. 科目の到達目標	<p>①就職活動の流れを理解し、実践することができる。          ②キャリア目標を具体的かつ明確に描くことができる。          ③卒業後の進路決定</p>																																		
3. 科目の内容 (各週毎)	<table border="1"> <tr><td>第1週</td><td>オリエンテーション（進捗確認とグループ分け）</td></tr> <tr><td>第2週</td><td>個別対策指導（面接・履歴書など）</td></tr> <tr><td>第3週</td><td>個別対策指導（面接・履歴書など）</td></tr> <tr><td>第4週</td><td>個別対策指導（面接・履歴書など）</td></tr> <tr><td>第5週</td><td>個別対策指導（面接・履歴書など）</td></tr> <tr><td>第6週</td><td>個別対策指導（面接・履歴書など）</td></tr> <tr><td>第7週</td><td>進路状況報告</td></tr> <tr><td>第8週</td><td>個別対策指導（面接・履歴書など）</td></tr> <tr><td>第9週</td><td>個別対策指導（面接・履歴書など）</td></tr> <tr><td>第10週</td><td>個別対策指導（面接・履歴書など）</td></tr> <tr><td>第11週</td><td>個別対策指導（面接・履歴書など）</td></tr> <tr><td>第12週</td><td>個別対策指導（面接・履歴書など）</td></tr> <tr><td>第13週</td><td>個別対策指導（面接・履歴書など）</td></tr> <tr><td>第14週</td><td>卒業までの目標報告</td></tr> <tr><td>第15週</td><td>期末試験（授業は第14週まで）</td></tr> </table>					第1週	オリエンテーション（進捗確認とグループ分け）	第2週	個別対策指導（面接・履歴書など）	第3週	個別対策指導（面接・履歴書など）	第4週	個別対策指導（面接・履歴書など）	第5週	個別対策指導（面接・履歴書など）	第6週	個別対策指導（面接・履歴書など）	第7週	進路状況報告	第8週	個別対策指導（面接・履歴書など）	第9週	個別対策指導（面接・履歴書など）	第10週	個別対策指導（面接・履歴書など）	第11週	個別対策指導（面接・履歴書など）	第12週	個別対策指導（面接・履歴書など）	第13週	個別対策指導（面接・履歴書など）	第14週	卒業までの目標報告	第15週	期末試験（授業は第14週まで）
第1週	オリエンテーション（進捗確認とグループ分け）																																		
第2週	個別対策指導（面接・履歴書など）																																		
第3週	個別対策指導（面接・履歴書など）																																		
第4週	個別対策指導（面接・履歴書など）																																		
第5週	個別対策指導（面接・履歴書など）																																		
第6週	個別対策指導（面接・履歴書など）																																		
第7週	進路状況報告																																		
第8週	個別対策指導（面接・履歴書など）																																		
第9週	個別対策指導（面接・履歴書など）																																		
第10週	個別対策指導（面接・履歴書など）																																		
第11週	個別対策指導（面接・履歴書など）																																		
第12週	個別対策指導（面接・履歴書など）																																		
第13週	個別対策指導（面接・履歴書など）																																		
第14週	卒業までの目標報告																																		
第15週	期末試験（授業は第14週まで）																																		
4. 成績評価基準 (内容・評価の観点・ウエイト等)	出席率			60%																															
	到達目標に対する取り組み姿勢			40%																															
				合計	100%																														
5. テキスト																																			
6. 参考文献																																			
7. 履修上の留意事項																																			
教員実務経験	■有 □無																																		

2023 年度	学科・ コース	■IT スペシャリスト		□技術 □ビ実 □デザイン	
前期		□情報メディア □医療秘書			
授業科目名	ネットワーク構築演習Ⅰ			教員名	小川 孝志
対象学年	3	授業数	2/週	授業形態	講義・演習
1. 科目の概要	ネットワークの基礎を理解していることが前提となるのでまずはその復習から入る。TCP/IP、ネットワーク技術の基礎を学び実機も利用して現実運用に近い形のネットワーク構築までを行う				
2. 科目の到達目標	与えられた条件の何パターンかの現実に近いネットワーク構築を GUI ベース、コマンドベースの両方で行えるように演習する				
3. 科目の内容 (各週毎)	第1週 イーサネット規格、OSI 参照モデルと各階層の役割の概要復習 第2週 ネットワーク設定の基本、プロトコル、IP アドレスの概要復習 第3週 LAN スイッチ関連技術 第4週 IP 関連、認証&暗号化、無線 LAN 関連技術 第5週 ファイアーウォールのしくみの理解 第6週 BB ルーターでの LAN 接続設定 1 第7週 BB ルーターでの LAN 接続設定 2 第8週 IP ルーティング、VPN 技術 第9週 GUI でのルーター設定 第10週 GUI でのスイッチ設定 第11週 CUI、コマンドベースでのスイッチ、ルーター設定 1 第12週 CUI、コマンドベースでのスイッチ、ルーター設定 2 第13週 特定条件下でのネットワーク構築 1 第14週 特定条件下でのネットワーク構築 2 第15週 期末試験（授業は第 14 週まで）				
4. 成績評価基準 (内容・評価の観点・ウエイト等)	出席・態度			40%	
	課題演習			60%	
				合計	100%
5. テキスト	ネットワーク入門・構築の教科書（マイナビ出版）				
6. 参考文献					
7. 履修上の留意事項					
教員実務経験	■有 □無				

2023年度	学科・ コース	■IT スペシャリスト		□技術 □ビ実 □デザイン	
前期		□情報メディア □医療秘書			
授業科目名	メタバースデザイン I			教員名	小林 弘和
対象学年	3	授業数	2/週	授業形態	講義・演習
1. 科目の概要	メタバースと呼ばれる仮想空間の世界では、現実世界で表現できないコミュニケーションが生まれる。それらはアバターといった分身を通してアクティビティを行う。また、そこで新たなコミュニケーションビジネスを創造、発見することも目的とする。 それらを行うための様々なアプリやソフト等、AI等を通して、オペレーションスキルを習得する				
2. 科目の到達目標	①アバターデザイン・仮想空間背景等のモデリングができる ②仮想空間上で新たなコミュニケーションを発見する ③VR等での素材を生み出すことができる				
3. 科目の内容 (各週毎)	第1週：メタバース イントロダクション 第2週：ベーシックモデリング等 作成・ラーニング1 第3週：ベーシックモデリング等 作成・ラーニング2 第4週：背景モデリングデザイン素材作成・ラーニング 第5週：仮想空間構成モデリングデザイン 第6週：アバターモデリング 第7週：中間課題（仮想空間モデリングの確認） 第8週：チームモデリング デザイン案等の構成 第9週：アセンブリモデリング1 第10週：アセンブリモデリング2 第11週：AR、VR等アクティブラーニング 第12週：VR等に利用する素材選定による表現 第13週：最終プレゼンテーション モデリング チェック 第14週：合同課題 プレゼンテーション 第15週：期末試験（授業は第14週まで）				
4. 成績評価基準 (内容・評価の観点・ウェイト等)	講義中の態度・出欠・理解等による評価			40%	
	中間課題・最終課題			60%	
	合計			100%	
5. テキスト					
6. 参考文献					
7. 履修上の留意事項	自己都合の遅刻・欠席した場合は、指定の補講や補足資料等で学習する 不明な点は、各講義中や講義後の質疑によるフィードバックによって、当日完結しておくこと				
教員実務経験	■有 □無				

2023年度 前期	学科・ コース	■ITスペシャリスト □情報メディア □医療秘書		□技術 □ビ実 □デザイン	
授業科目名	業務システム運用実践Ⅰ			教員名	竹中 邦明
対象学年	3	授業数	2/週	授業形態	講義・演習
1. 科目の概要	前年度作成した業務アプリケーションの完成させ、システムの運用を元にセキュリティや改善ができるようにする				
2. 科目の到達目標	①システム運用に関わるスキルを身につける。 ②アプリに関わるセキュリティ対策を身につける。 ③アプリのテストや運用に関わる思考を身につける。				
3. 科目の内容 (各週毎)	第1週 業務システムアプリ開発(1) 第2週 業務システムアプリ開発(2) 第3週 業務システムアプリ開発(3) 第4週 業務システムアプリ動作テスト(1) 第5週 業務システムアプリ動作テスト(2) 第6週 業務システムアプリ動作テスト(3) 第7週 業務システムアプリ運用(1) 第8週 業務システムアプリ運用(2) 第9週 業務システムアプリ運用(3) 第10週 業務システムアプリセキュリティチェック(1) 第11週 業務システムアプリセキュリティチェック(2) 第12週 業務システムアプリセキュリティチェック(3) 第13週 業務システムアプリ総括(1) 第14週 業務システムアプリ総括(2) 第15週 期末試験（授業は第14週まで）				
4. 成績評価基準 (内容・評価の観点・ウエイト等)	A. 出席・態度			20%	
	B. 授業中に実施する小テスト・レポート・実技・発表			30%	
D. 最終試験（筆記または実技）・期末課題			50%		
			合計	100%	
5. テキスト	アプリ作成で学ぶ Visual basic データベースプログラミング for SQL server 2012				
6. 参考文献					
7. 履修上の留意事項					
教員実務経験	■有 □無				

2023年度	学科・ コース	■IT スペシャリスト		□技術 □ビ実 □デザイン	
前期		□情報メディア			
		□医療秘書			
授業科目名	サーバサイド開発実践Ⅰ			教員名	中原淳
対象学年	3	授業数	2/週	授業形態	演習
1. 科目の概要	インターネットを活用したビジネスやプロジェクトを実行するに不可欠なサーバサイドの技術について学びます。2年次までに学んだ技術を用いて、生活やビジネスに役立つソフトウェアやサービスを開発して、社会実装します。社会実装するための実践的なノウハウを学びます。				
2. 科目の到達目標	① グループワークや、チームビルディングの技法を身に着ける。 ② サービスやビジネスのアイデアから、ソフトウェアを実装する。 ③ 実装したサービスや製品をリリースして運用する。				
3. 科目の内容 (各週毎)	第1週 グループワーク・チームビルディングの基礎レクチャー 第2週 グループワーク・チームビルディングの実践 第3週 グループワーク・チームビルディングの実践 第4週 ビジネスモデルキャンパスの基礎レクチャー 第5週 ビジネスモデルキャンパスの作成 第6週 ビジネスモデルキャンパスの作成 第7週 UI/UX デザインの基礎レクチャー 第8週 UI/UX デザインの実践 第9週 UI/UX デザインの実践 第10週 プロトタイピング手法のレクチャー 第11週 プロトタイピングの実践 第12週 プロトタイピングの実践 第13週 プロトタイピングの実践 第14週 後期へのリリース方法の検討 第15週 期末試験・期末課題提出（授業は第14週まで）				
4. 成績評価基準 (内容・評価の観点・ウェイト等)	出席率・授業態度			70%	
	演習課題の評価			30%	
	合計			100%	
5. テキスト					
6. 参考文献					
7. 履修上の留意事項					
教員実務経験	■有 □無				



2023年度	学科・ コース	■IT スペシャリスト		□技術 □ビ実 □デザイン	
前期		□情報メディア □医療秘書			
授業科目名	国家試験対策Ⅲ			教員名	日野 泰生
対象学年	3	授業数	1/週	授業形態	講義・演習
1. 科目の概要	国家試験対策を通じて、幅広い分野の知識を学ぶ。 国家試験や情報処理系検定の過去問題演習等を行いながら、将来的にソフトウェア等の開発、あるいは積極的な利用が出来る人材を目指すための基礎を身につける。				
2. 科目の 到達目標	① IPA 認定講座を受講し、基本情報技術者試験の知識を習得する ② サーティファイ情報処理技術者試験能力認定試験 2 級 1 部合格を目指す ③ IPA の提供する修了試験合格（基本情報技術者試験の科目 A 試験免除）を目指す				
3. 科目の内容 (各週毎)	第1週 プロジェクトマネジメント①（統合、ステークホルダ） 第2週 プロジェクトマネジメント②（プロジェクトの資源） 第3週 プロジェクトマネジメント③（プロジェクトのリスク） 第4週 プロジェクトマネジメント④（調達、コミュニケーション） 第5週 サービスマネジメント①（ファシリティマネジメント） 第6週 サービスマネジメント②（システム監査、内部統制） 第7週 システム戦略（リユ-ヨビヅ 込、システム活用促進・評価） 第8週 システム企画①（システム化計画、要件定義） 第9週 システム企画②（調達・実施） 第10週 経営戦略マネジメント（ビジネス戦略と目標・評価） 第11週 技術戦略マネジメント①（技術開発の立案） 第12週 技術戦略マネジメント②（技術開発計画） 第13週 法務（セキュリティ関連法規、労働・取引関連法規） 第14週 システム開発技術（保守・廃棄） 第15週 期末試験（授業は第 14 週まで）				
4. 成績評価基準 (内容・評価の観点・ウエイト等)	期末試験の評価（サーティファイ情報処理技術者試験能力認定試験 2 級 1 部合格者は免除）			100%	
	合計			100%	
5. テキスト					
6. 参考文献	「情報処理教育シリーズ マネジメントと情報化」(ウイネット) 「情報処理教育シリーズ システム開発技術」(ウイネット) 「情報処理技術者能力認定試験2級 問題集」(サーティファイ)				
7. 履修上の 留意事項					
教員実務経験	■有 □無				

2023 年度 後期	学科・ コース	■IT スペシャリスト □情報メディア □医療秘書		□技術 □ビ実 □デザイン																															
授業科目名	GUI アプリケーション開発Ⅳ		教員名	青木 貴宏																															
対象学年	3	授業数	2/週	授業形態	講義・演習																														
1. 科目の概要	VisualStudio のデザイナを使った GUI プログラミング。フレームワークに ASP.NET、言語はC#を使用。Sql-Server へのデータの読み書き、ASP.NET +C#を活用した Web システムを実現できる能力を習得する。																																		
2. 科目の 到達目標	① ASP.NET コントロールを使えるようになる ② Sql-Server への読み書きのプログラミングができる ③ 完成イメージから設計やテスト仕様書といった成果物の作成ができる																																		
3. 科目の内容 (各週毎)	<table border="0"> <tr> <td>第1週</td> <td>Web アプリケーションの仕組み・概要</td> </tr> <tr> <td>第2週</td> <td>サーバーコントロール①</td> </tr> <tr> <td>第3週</td> <td>サーバーコントロール②</td> </tr> <tr> <td>第4週</td> <td>データベース連携①</td> </tr> <tr> <td>第5週</td> <td>データベース連携②</td> </tr> <tr> <td>第6週</td> <td>一覧/単票データバインドコントロール</td> </tr> <tr> <td>第7週</td> <td>Entity Framework でのデータベース連携</td> </tr> <tr> <td>第8週</td> <td>データベース連携の応用</td> </tr> <tr> <td>第9週</td> <td>ディレクティブと Page クラスの機能</td> </tr> <tr> <td>第10週</td> <td>ライフサイクルと状態管理</td> </tr> <tr> <td>第11週</td> <td>サイトデザイン</td> </tr> <tr> <td>第12週</td> <td>演習①</td> </tr> <tr> <td>第13週</td> <td>演習②</td> </tr> <tr> <td>第14週</td> <td>演習③</td> </tr> <tr> <td>第15週</td> <td>期末試験・期末課題提出（授業は第14週まで）</td> </tr> </table>					第1週	Web アプリケーションの仕組み・概要	第2週	サーバーコントロール①	第3週	サーバーコントロール②	第4週	データベース連携①	第5週	データベース連携②	第6週	一覧/単票データバインドコントロール	第7週	Entity Framework でのデータベース連携	第8週	データベース連携の応用	第9週	ディレクティブと Page クラスの機能	第10週	ライフサイクルと状態管理	第11週	サイトデザイン	第12週	演習①	第13週	演習②	第14週	演習③	第15週	期末試験・期末課題提出（授業は第14週まで）
第1週	Web アプリケーションの仕組み・概要																																		
第2週	サーバーコントロール①																																		
第3週	サーバーコントロール②																																		
第4週	データベース連携①																																		
第5週	データベース連携②																																		
第6週	一覧/単票データバインドコントロール																																		
第7週	Entity Framework でのデータベース連携																																		
第8週	データベース連携の応用																																		
第9週	ディレクティブと Page クラスの機能																																		
第10週	ライフサイクルと状態管理																																		
第11週	サイトデザイン																																		
第12週	演習①																																		
第13週	演習②																																		
第14週	演習③																																		
第15週	期末試験・期末課題提出（授業は第14週まで）																																		
4. 成績評価基準 (内容・評価の 観点・ウェイト 等)	朝のスピーチ内容			10%																															
	授業態度			20%																															
	課題プログラムの評価			70%																															
	合計			100%																															
5. テキスト	「はじめての ASP.NET Web フォームアプリ開発 C#対応 第2版」(秀和システム、WINGS プロジェクト 土井毅)																																		
6. 参考文献	なし																																		
7. 履修上の 留意事項	定期試験の代わりに課題の提出物（プログラム）を評価します。課題は書籍外の内容になるため、遅刻、欠席した場合は、必ず補講等を受けること。																																		
教員実務経験	■有 □無																																		

2023年度	学科・ コース	■IT スペシャリスト		□技術 □ビ実 □デザイン	
後期		□情報メディア			
		□医療秘書			
授業科目名	AI アプリケーション開発Ⅱ			教員名	渥美智也
対象学年	3	授業数	2/週	授業形態	講義・演習
1. 科目の概要	本科目では、AI・機械学習・深層学習などの技術を使ってチームで一つのアプリを開発する。				
2. 科目の到達目標	① アイデアを形にできる。 ② チームでアプリ開発が出来る。				
3. 科目の内容 (各週毎)	第1週 サービスのアイデア出し、ジャーニーマップの作成 第2週 必要な機能の決定 第3週 UI 設計 第4週 使用する技術の決定 第5週 中間発表1とチーム開発：役割分担、実装 第6週 実装 第7週 実装 第8週 実装 第9週 中間発表2とチーム開発：実装 第10週 実装 第11週 実装 第12週 実装 第13週 発表資料作りと発表練習 第14週 最終発表 第15週 期末試験・期末課題提出（授業は第14週まで）				
4. 成績評価基準 (内容・評価の観点・ウエイト等)	出席			50%	
	課題提出			25%	
	発表			25%	
	合計			100%	
5. テキスト	「すぐに使える！業務で実践できる！Python による AI・機械学習・深層学習アプリのつくり方 TensorFlow2 対応」(ソシム、クジラ飛行机/杉山陽一/遠藤俊輔)				
6. 参考文献					
7. 履修上の留意事項	熱意を持ってサービスを作ること。 加えて、チームメンバーやユーザーへの敬意を忘れないこと。				
教員実務経験	■有 □無				

2023年度	学科・ コース	■IT スペシャリスト		□技術 □ビ実 □デザイン	
後期		□情報メディア			
	□医療秘書				
授業科目名	WEB マーケティング演習Ⅱ			教員名	石井 克成
対象学年	3	授業数	1/週	授業形態	講義・演習
1. 科目の概要	実在する企業の WEB マーケティング戦略についての演習を実施します。				
2. 科目の 到達目標	企業の WEB マーケティング戦略を立案できる				
3. 科目の内容 (各週毎)	第1週 WEB マーケティングに関する復習 第2週 WEB マーケティング戦略の構築 (演習) 第3週 WEB マーケティング戦略の構築 (演習) 第4週 WEB マーケティング戦略の構築 (演習) 第5週 WEB マーケティング戦略の構築 (演習) 第6週 WEB マーケティング戦略の構築 (演習) 第7週 WEB マーケティング戦略の構築 (演習) 第8週 WEB マーケティング戦略の構築 (演習) 第9週 WEB マーケティング戦略の構築 (演習) 第10週 WEB マーケティング戦略の構築 (演習) 第11週 WEB マーケティング戦略の構築 (演習) 第12週 WEB マーケティング戦略の構築 (演習) 第13週 WEB マーケティング戦略の構築 (演習) 第14週 WEB マーケティング戦略の構築 (演習) 第15週 期末試験 (授業は第 14 週まで)				
4. 成績評価基準 (内容・評価の観点・ウエイト等)	出席・授業中の態度			100%	
	合計			100%	
5. テキスト	必要に応じて資料配布				
6. 参考文献	必要に応じて資料配布				
7. 履修上の 留意事項	本講座は演習を中心にした講座であり、授業中に課す課題に対する取組によって成績を判断します。				
教員実務経験	■有 □無				

2023年度	学科・ コース	■IT スペシャリスト		□技術 □ビ実 □デザイン	
後期		□情報メディア □医療秘書			
授業科目名	ネットワーク構築演習Ⅱ			教員名	小川 孝志
対象学年	3	授業数	2/週	授業形態	講義・演習
1. 科目の概要	LinuxOS を利用して各種サーバー設定、管理手法を学習する。 コマンドベースでの構築を前提とするのでその復習から入り、 応用を含めたサーバを構築し、LAN 環境下のサーバーの外部公開の方法も演習 する				
2. 科目の 到達目標	各種サーバソフトを自力で調べて構築できるだけの技術を身に着ける				
3. 科目の内容 (各週毎)	第1週 サーバ構築に不可欠なコマンドの復習 第2週 Vim でのファイル編集の復習 第3週 Web サーバの基本構築確認 第4週 サーバ管理や構築デバッグのためのログ 第5週 グループウェアの構築1 第6週 グループウェアの構築2 第7週 グループウェアの構築3 第8週 WordPress 開発環境の構築1 第9週 WordPress 開発環境の構築2 第10週 WordPress 開発環境の構築3 第11週 メールサーバ構築1 第12週 メールサーバ構築2 第13週 メールサーバ構築3 第14週 サーバのためのネットワーク設定 第15週 期末試験（授業は第14週まで）				
4. 成績評価基準 (内容・評価の観点・ウエイト等)	出席・態度			30%	
	課題演習			70%	
	合計			100%	
5. テキスト					
6. 参考文献					
7. 履修上の 留意事項					
教員実務経験	■有 □無				

2023 年度	学科・ コース	■IT スペシャリスト		□技術 □ビ美 □デザイン	
後期		□情報メディア □医療秘書			
授業科目名	メタバースデザインⅡ			教員名	小林 弘和
対象学年	3	授業数	2/週	授業形態	講義・演習
1. 科目の概要	メタバースと呼ばれる仮想空間の世界では、現実世界で表現できないコミュニケーションをアバターを通してやりとりを行う。また、そこで新たなコミュニケーションビジネスを創造、発見することも目的とする。 それらを行うための様々なアプリやソフト等、AI等を通して、幅広いオペレーションスキルを習得する				
2. 科目の 到達目標	①様々なPCソフトやXr関連ツール等を利用して仮想空間上で表現できる ②仮想空間でのビジネス・NFTの関連知識の習得ができる ③現実世界との比較を行い、新たなメタバースビジネスの発見				
3. 科目の内容 (各週毎)	第1週 メタバース関連 NFT等についてのイントロダクション 第2週 互換ソフト利用ベーシックモデリング等 作成・ラーニング1 互換ソフト利用ベーシックモデリング等 作成・ラーニング2 互換ソフト利用ベーシックモデリング等 作成・ラーニング3 Xr関連等についての考察・リサーチ・アクティブラーニング1 Xr関連等についての考察・リサーチ・アクティブラーニング2 中間課題(Xr関連についての企画・デザイン確認) 第3週 第4週 第5週 第6週 第7週 第8週 3Dデザイン関連ソフト等についての総括 第9週 Xr関連デザインチェック1 X 第10週 r関連デザインチェック2 第11週 メタバースデザイン等の制作1 第12週 メタバースデザイン等の制作2 第13週 メタバースデザイン制作3 プレゼン制作 最終チェック最終プレゼンテーション 講評 第14週 第15週 期末試験(授業は第14週まで)				
4. 成績評価基準 (内容・評価の観点・ウエイト等)	講義中の態度・出欠・理解等による評価			40%	
	中間課題・最終課題			60%	
				合計	100%
5. テキスト					
6. 参考文献					
7. 履修上の 留意事項	自己都合の遅刻・欠席した場合は、指定の補講や補足資料等で学習する 不明な点は、各講義中や講義後の質疑によるフィードバックによって、当日完結しておくこと				
教員実務経験	■有 □無				

2023年度	学科・ コース	■IT スペシャリスト		□技術 □ビ実 □デザイン	
後期		□情報メディア			
		□医療秘書			
授業科目名	業務システム運用実践Ⅱ			教員名	竹中邦明
対象学年	3	授業数	2/週	授業形態	講義・演習
1. 科目の概要	業務アプリケーションの改良、システムの運用を元にセキュリティや改善ができるようにする				
2. 科目の到達目標	①システム運用に関わるスキルを身につける。 ②アプリに関わるセキュリティ対策を身につける。 ③アプリのテストや運用に関わる思考を身につける。				
3. 科目の内容 (各週毎)	第1週 業務システムアプリ改良の設計(1) 第2週 業務システムアプリ改良の設計(2) 第3週 業務システムアプリ改良の設計(3) 第4週 業務システムアプリ開発(1) 第5週 業務システムアプリ開発(2) 第6週 業務システムアプリ動作テスト(1) 第7週 業務システムアプリ動作テスト(2) 第8週 業務システムアプリ運用(1) 第9週 業務システムアプリ運用(2) 第10週 業務システムアプリ運用(3) 第11週 業務システムアプリセキュリティチェック(1) 第12週 業務システムアプリセキュリティチェック(2) 第13週 業務システムアプリセキュリティチェック(3) 第14週 業務システムアプリ総括 第15週 期末試験(授業は第14週まで)				
4. 成績評価基準 (内容・評価の観点・ウエイト等)	A. 出席・態度			20%	
	B. 授業中に実施する小テスト・レポート・実技・発表			30%	
	D. 最終試験(筆記または実技)・期末課題			50%	
	合計			100%	
5. テキスト	アプリ作成で学ぶ Visual basic データベースプログラミング for SQL server 2012				
6. 参考文献					
7. 履修上の留意事項					
教員実務経験	■有 □無				

2023年度	学科・ コース	■IT スペシャリスト		□技術 □ビ実 □デザイン	
後期		□情報メディア			
		□医療秘書			
授業科目名	サーバサイド開発実践Ⅱ			教員名	中原淳
対象学年	3	授業数	2/週	授業形態	講義・演習
1. 科目の概要	インターネットを活用したビジネスやプロジェクトを実行するに不可欠なサーバサイドの技術について学びます。2年次までに学んだ技術を用いて、生活やビジネスに役立つソフトウェアやサービスを開発して、社会実装します。社会実装するための実践的なノウハウを学びます。				
2. 科目の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 実装したサービスや製品をリリースして運用する。</li> <li>② ネットワーク越しの多数のユーザーの要望や不満を理解する</li> <li>③ ユーザーの要望や不満に基づいてサービスを改善する</li> </ul>				
3. 科目の内容 (各週毎)	第1週 SEOの基礎 第2週 SEOの実践 第3週 サービスログの記録と解析 基礎 第4週 サービスログの記録と解析 実践 第5週 KPI PDCA サイクルの基礎レクチャー 第6週 KPI PDCA サイクルの設定 第7週 KPI PDCA サイクルの設定 第8週 サービス改善実習 第9週 サービス改善実習 第10週 サービス改善実習 第11週 サーバー管理手法の基礎 第12週 Linux サーバー管理 第13週 DBのパフォーマンスチューニング 第14週 サービスのスケラビリティとシステム構成 第15週 期末試験（授業は第14週まで）				
4. 成績評価基準 (内容・評価の観点・ウェイト等)	出席率・授業態度			70%	
	演習課題の評価			30%	
				合計	100%
5. テキスト	<a href="https://search.google.com/search-console">https://search.google.com/search-console</a>				
6. 参考文献					
7. 履修上の留意事項					
教員実務経験	■有 □無				



2023年度	学科・ コース	■IT スペシャリスト		□技術 □ビ実 □デザイン	
後期		□情報メディア □医療秘書			
授業科目名	国家試験対策Ⅳ			教員名	日野 泰生
対象学年	3	授業数	1/週	授業形態	講義・演習
1. 科目の概要	国家試験対策を通じて、幅広い分野の知識を学ぶ。 国家試験や情報処理系検定の過去問題演習等を行いながら、将来的にソフトウェア等の開発、あるいは積極的な利用が出来る人材を目指すための基礎を身につける。				
2. 科目の 到達目標	以下のいずれかの資格合格を目指す <ul style="list-style-type: none"> <li>・ サーフティファイ情報処理技術者試験能力認定試験 2 級</li> <li>・ 情報活用試験 プログラマ認定、システムエンジニア認定</li> <li>・ IT パスポート試験、基本情報技術者試験</li> </ul>				
3. 科目の内容 (各週毎)	第1週 システムテストの種類①、サイバー攻撃①(解説) 第2週 システムテストの種類②、サイバー攻撃②(確認) 第3週 システムテスト手法①(練習問題) 第4週 システムテスト手法②、情報セキュリティ対策①(解説) 第5週 システムテスト手法③、情報セキュリティ対策②(確認) 第6週 システムテスト手法④、情報セキュリティ対策③(練習問題) 第7週 システムテスト手法⑤、情報セキュリティ対策④(問題演習) 第8週 目標とする検定の対策① 第9週 目標とする検定の対策② 第10週 目標とする検定の対策③ 第11週 目標とする検定の対策④ 第12週 目標とする検定の対策⑤ 第13週 目標とする検定の対策⑥ 第14週 後期試験対策 第15週 期末試験(授業は第14週まで)				
4. 成績評価基準 (内容・評価の観点・ウエイト等)	期末試験の評価(到達目標のいずれかの資格取得者は免除)			100%	
	合計			100%	
5. テキスト					
6. 参考文献	基本情報技術者 科目B・アルゴリズム編(福島広訓)				
7. 履修上の 留意事項					
教員実務経験	■有 □無				